

一 般 質 問 通 告 書

令和 6 年 1 月 2 5 日

議 会 議 長 様

議席番号 3 番

議員氏名 富 澤 義 之

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
1. 西 地 区 南 側 水路の整備計画 は	昨年9月の一般質問において、西地区南側水路について答弁いただきました。 現在も、周辺では宅地造成が続き、数多くの新築住宅が建設されています。 このような状況の中、5年、10年かかっても、まずは南側水路整備の計画をと考え、一般質問で取り上げた次第です。 そこで、以下伺います。 (1) 第一歩として、今後の整備計画について、どう検討を進めたのか。 (2) (1) を踏まえ、来年度の当初予算にどのように反映したのか。 (3) 西地区における南側水路の整備（水路沿いの道路も含めて）について、活用できる国・県の補助事業のメニューにはどのようなものがあるのか。	町長 副町長 都市施設整備課長 担当課長

1 月 2 5 日 午前・午後 3 時 4 5 分 受理

質 問 事 項	質 問 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 西小学校の 通学路の整備 状況は	現在、西小学校のPTA会長を務めております。 保護者の皆様と話していますと、たびたび通学路が話題になります。 現状、事故が少ないのは、保護者や地域ボランティアの方の見守りによるところが大きいとみています。 しかしながら、その人数もだんだん減ってきており、子どもたちの安心・安全が危ぶまれてきています。 このような中、例年西小学校のPTAは、通学路の改善点について、町に要望し、担当課職員と該当箇所の現地立会いも行っているところです。 そこで、過去、要望した「通学路について（申請）」のうち、改善が図られなかった事項は、その後どのような取り扱いとしているのか、伺います。	町長 副町長 教育長 教育総務課長 学校教育課長 危機管理課長 都市施設整備課長 担当課長
3. 町全体の耐震 化を図れ	能登半島地震では、耐震基準を満たしていない古い建物が多かったため、家屋倒壊の被害が大きかったと報じています。 高野台地区を見てみますと、耐震基準の見直しがあった2000年以前に建築された家屋が多く存在します。 多くの人命・財産を守るためにも、町全体の耐震化を図る必要があると考えます。 そこで、以下伺います。 (1) 耐震基準を満たしている家屋・建物は、全体の何パーセントを占めているのか。 (2) この震災を踏まえ、町は耐震診断や耐震改修工事の補助制度について、もっとPRすべきと考えますが見解は。	町長 副町長 建築課長 担当課長